

2023年度 第1回 刑事司法ソーシャルワーカー養成研修のご案内

～刑事司法ソーシャルワーカーになりませんか？～

ある刑務官が言いました。

「今の刑務所は福祉施設となっている。社会に居場所がなく仕方なく罪を犯して刑務所に戻ってくる。」

刑務所が社会における最後のセーフティネットとなっている現状を憂う私たちは、刑務所に入る前の段階を“入口の支援”と位置付け、神奈川県弁護士会との間で「刑事弁護における社会福祉士等の紹介に関する協定」を結び、知的障害や発達障害のある（疑われる）被疑者や被告人への支援を取り組んできました。

この取り組みを更なる充実をさせるため、新たな担い手となる福祉関係者を募っております。

「刑事事件…、警察…、裁判…。ドラマでしか見たことない。何の知識もない。関心はあるけどどうしたらよいか不安だ！」という声を聴きます。そこで、刑事司法ソーシャルワーカー養成研修を企画し、必要な知識をお伝えし、経験者と共に動き、気軽に相談し合える場を設け、刑事司法ソーシャルワーカーの実践を積み上げていきたいと思えます。

1. 開催日 10月14日（土）、10:00～16:30 10月15日（日）9:30～16:30
2. 会場 アットビジネスセンター横浜西口駅前 601号室
3. 募集人数 司法福祉ネットワーク委員会にML登録されている方、または本会会員 10名
4. 応募条件 受講後、刑事司法ソーシャルワーカーとして活動を希望する方
2日間の研修に両日ともに参加できる方
5. プログラム

回	実施日	時間	内容・講師
1	10月14日 (土)	10:00～10:10	オリエンテーション・開会挨拶・自己紹介
		10:10～11:10	講義1 社会福祉士が刑事司法ソーシャルワークに取り組む意義 講師 県地域生活定着支援センター長 山下 康 氏
		11:10～12:00	事例報告1：実際の支援に関わって思ったこと（刑事司法SWチーム）
		12:00～13:00	休憩（60分）
		13:00～14:30	講義2 刑事司法の流れ・刑事司法手続きの基礎知識について 講師 三瀬 修一弁護士（延命法律事務所）
		14:30～15:50	演習1 ロールプレイ「弁護人との打合せのポイント」 担当：司法福祉ネットワーク委員会 岩屋文夫、金井直子
		15:50～16:20	事例報告2：実際の支援に関わって思ったこと（刑事司法SWチーム）
		16:20～16:30	次回のガイダンス・1日目終了
2	10月15日 (日)	9:30～9:35	受付・オリエンテーション
		9:35～12:00	講義3・演習3「アセスメントの重要性」 ・ロールプレイ演習 ・情報収集、被疑者、被告人との初回接見のポイント 担当：司法福祉ネットワーク委員会 長島正樹
		12:00～13:00	休憩（60分）
		13:00～16:20	講義4・演習4「更生支援計画書とは？」 ・事例を通じてポイントを学ぶ ・模擬裁判演習（証人尋問） 担当：司法福祉ネットワーク委員会委員長 牧野賢一
		16:20～16:30	今後の活動について、登録について、閉会

6. 申込み方法 県士会ホームページにある応募フォームからお申込みください。
募集人数に達し次第締め切らせていただきます。
※申込み期限：10月10日（火）16時まで

7. 会場アクセス

アットビジネスセンター横浜西口駅前

〒220-0004 横浜市西区北幸1-8-4 日土地横浜西口第二ビル5階6階

(アクセス・横浜駅徒歩5分)

<https://abc-kaigishitsu.com/yokohama/nishiguchi/access.html>

8. 連絡等について

- ・感染症拡大によるスタッフ等の外出制限や台風・地震自然災害発生等により開催の中止・変更が生じる場合は、前日の夕方5時までに神奈川県社会福祉士会の留守電話番号（045-317-2045）及びホームページ（<http://www.kacsw.or.jp/>）でご案内いたしますので各自確認ください。

問い合わせ先：公益社団法人 神奈川県社会福祉士会

〒221-0825 神奈川県横浜市神奈川区反町3丁目17-2 神奈川県社会福祉センター4階

TEL:045-317-2045 FAX:045-317-2046 E-Mail: info@kacsw.or.jp

主催：公益社団法人 神奈川県社会福祉士会 司法福祉ネットワーク委員会